

第1回講演会報告

広報 谷田耕三

7月10日(水)、午後1時30分よりナディアパーク6階市民活動センター集会室にて行われました。参加者は35名でした。

講師：名古屋工業大学 富永晃宏教授（専門は水理学、河川工学）

演題：「都市の水辺・環境—堀川と中川運河の水質—」

教授は永年、都市の河川の環境、水質、再生の効果などの研究に携わっておられ、今回の演題は私たちにとって関心の深い演題です。

まず地球全体について人間と水の関わりからはじまり、名古屋を流れる川の景観水辺環境の評価などの話、次に堀川、新堀川、中川運河について講義をされました。

私たちの活動拠点の堀川の水質が改善しない理由として、水源のほとんどが水処理センターの処理水であること。河道の大部分が感潮域であること。ヘドロの堆積により酸素消費と汚濁湧出があること等があり、水質浄化策としては下水道の整備、汚濁水を流さない、ヘドロの処理、ごみの収集、酸素の供給などです。

その他、水質に関するたくさんのデータを示して話をされ、今後の活動に大いに参考になりました。

